

8 嘉手納久保方面ニ在リタルヲニ中隊及配屬ノ機  
南銃一ヶ小隊ハ飛行場警備隊長青柳中佐ノ  
指揮ニ入り敵ト交戦シテ遂次因頭方面ニ転進爾  
後賀谷支隊ト別行動ヲナス

9 四月二日迄ノ戦ヲ於テ主ク戦死者左ノ如シ  
第三中隊長 飯田桃介中尉代理北岸少尉  
作業小隊長 右田夏一少尉

井中隊長  
吉村中尉  
重傷ニシ

10 爾後第四中隊長(谷田中尉)が代理作業小隊長ハ仲  
井准尉が代理ヲ命ゼリ太  
部落保管ノ糧秣彈藥ハ師団命令ニ依リ三月二十五  
日一四月二日迄ニ遂次後送シ主トシテ仲間前田村  
附近ニ集積戦ヲ必要ナル彈藥ハ大城一六一高地西  
原ニ残置ス

三 戦斗経過ノ概要 至四月六日要因其ノ二  
四月二日一三日ハ支隊前線ノ兵力ヲ整理シ支隊本部

ハ師団命令ニ基キ一六一高地ニ位置ス  
第一線ノ配備要因其ノ二ノ如シ

二 敵ハ主力ヲ音天間ノ首里街道ニ指向セルモノノ如シ  
銃砲爆薬ハ熾烈ヲ極ム

三 四月三日頃ヨリ嘉手納湾ヨリ上陸セル敵ハ本島ヲ横断  
シ泡瀬渡口方面ニ集結シ東海岸道ヲ遂次南下シ来ル

四 支隊ハ荻道普天間ノ抵抗線ヲ固守セリトスルモ兵力僅  
少ノ為戦死傷者續出シ一六一高地附近ニ兵力ヲ集結一  
時整備ノ止ムニ至ル

五 一六一高地ハ一ヶ中隊警戒ニ任ズ支隊戦斗ノ協力  
スルト共六日七日ノ支隊幸地附近侵入ノ転進ヲ容易  
ナラシム

6 四月一日一四月六日迄ニ敵ニ與ヘタル損害左ノ如シ  
飛行機墜落ニ 戦車擱坐炎上一口  
鹵獲品重機ニ 軽機五 小銃一五

彈藥多數 敵戦死傷約六百

7 本戦半間ニ於テ支隊ノ主ヲ戦死傷者

第四中隊長代理太田中尉 戦死

本部附 田口准尉 重傷

保管馬匹一二 銃爆裏ニヨリ死ス

8 一六一高地ニ支隊大半ノ彈藥ヲ集積シアリタルモ輕

進ニ伴ヒ戰半間前田幸地附近ニ銃意搬送ス

3 戦半経過ノ概要至四月七日要回其三

1 支隊本部ハ四月七日幸地ニ位置シ支隊主力ヲ集結

爾後ノ行動ヲ準備ス

2 四月十二日 柵原附近ニ陣地ヲ構築セルハ支隊右

翼ニ移動シ左翼移動ニ伴ヒ南上原柵原附近

幸地附近ハ地形不利ニテ敵ノ砲爆裏ニ依リ遂

次是土ト化シ支隊待期中第三中隊長代理

織田中尉機関銃中隊長塩貝中尉其他下士官

以下約七十名戦死ス

4 柵原附近ニ支隊進出後支隊本部ヲ柵原部落

東端ニ位置シ要回其三、如ク戦半配備ニ就ク

5 四月十日以降戦半ヲ繼續シ西原一四二高地一五五

高地南上原附近ノ陣地ヲ強化シ持テ戦ニ移行ス

6 各中隊ニ於テ三四名一組ノ挺身斬込隊ヲ選出音

天間大城津霸方面ニ潛入シ敵狀偵察敵戦車

火砲ノ破壊敵戦車司令部彈藥集積所ノ位置

搜索並破壊ニ任セシム

7 師団命令ニ依リ四月十六日頃ヨリ後方部隊ヨリ衛

生少尉以下約五十名及肉迫攻撃隊員ヲ配属セシム

敵ノ戦車數十輛ヲ以テ書間第一線陣地ニ強行進軍

ヲシテ来リ数回ニ亘リ陣地ハ馬乘リ攻撃ヲ受テ

敵ノ進軍重矣ハ以前首里街首ニ指向セルモノ如ク

(四月三日の命令)